



	VISION 国際連帯税とは	ABOUT US 団体紹介	NEWS ニュース	ACTION 活動報告	PUBLICITY メディア掲載情報	LIBRARY ライブラリ
--	-------------------	------------------	--------------	----------------	-----------------------	------------------

PUBLICITY



2018.01.22

「『出国税』国際貢献に生かせ」> 上村雄彦横浜市大教授の提言

18年度税制改正において唐突に決ってしまった感のある「出国税（国際観光旅客税）」ですが、上村雄彦横浜市大教授が「『出国税』国際貢献に生かせ」と題した論考を、1月13日付の北海道新聞に掲載しましたので、紹介します。

ところで、出国税（国際観光旅客税）は2019年1月7日から実施され（3月31日までで60億円の税収見込み）、本格実施は19年度から（19年4月1日～20年3月31日）となり400億円の税収を見込んでいます。この本格実施での使途は（基本方針はあるとはいえ）具体的に決まっています。従って、本格実施に至る過程で、（税収の半分あるいは一部を）国際連帯税的要素へと使途を変更・修正することは十分可能です。

■国際観光旅客税（仮称）の使途に関する基本方針等について  
（平成29年12月22日観光立国推進閣僚会議決定）



人気記事ランキング

- 18年度税制改正要望での「出国税」と「航空券連帯税」
- 財務省、外資系企業への課税強化が、アマゾンには日本で法人税を払わず
- シンポジウム「税と正義…」、盛況のうちに開催> 当日資料
- 金融取引税とは何か?
- 国際連帯税とは
- シンポジウム「税と正義/パラダイス文書、グローバル・タックス、税制改正」
- 水野『資本主義の終焉...』14万部突破> 格差・貧困、不条理への問い直し
- 11.29国際連帯税議連総会報告> 安倍総理に早急に要請書を提出へ
- 航空券連帯税・UNITAIDとは何か?
- 30年度税制改正大綱：国際連帯税盛り込まれず> 6年連続

アーカイブ

- 2018年1月
- 2016年2月
- 2015年11月
- 2015年4月
- 2015年2月
- 2014年11月
- 2014年10月
- 2014年9月
- 2014年8月
- 2014年3月
- 2014年2月